

2025年度
【修士課程】

早稲田大学大学院文学研究科
専門科目

心理学コース

入学試験問題
※解答は別紙（横書）

- I. 以下の設問1から15に関して、それぞれ最も適切な選択肢を a)~e)の中から1つ選び、解答欄に記号で答えなさい。
- Rescorla-Wagner モデル (Rescorla & Wagner, 1972) が説明できない現象はどれか。
 - 潜在制止
 - 過剰予期効果
 - 条件制止
 - 消去
 - 隠蔽
 - 道具的条件づけによって獲得された自発行動が目標指向的行為 (goal-directed action) であるか習慣 (habit) であるかを区別するために一般的に用いられる実験的手続きはどれか。
 - 過剰訓練
 - 逆転学習
 - 強化子低価値化
 - 阻止
 - 継時的対比
 - 負の強化の例として最も不適切なものはどれか。
 - 一定時間ごとに電撃が到来するが、レバー押しにより次の電撃到来を遅延させることのできる状況で、ラットがレバー押し行動の頻度を増加させる。
 - シャトルボックスにおいて、光刺激の呈示から一定時間後に電撃が呈示されるが隣の区画に移動すると電撃を回避できる状況にラットを置くと、移動反応の潜時が減少していく。
 - 一定回数のレバー押しに対して電撃を随伴させると、レバー押し行動の頻度が減少する。
 - 薬物依存症患者において不快な退薬症状が生じている状況で薬物摂取を行うと不快さが緩和され、これにより同様の状況で薬物摂取行動が再び生起しやすくなる。
 - 周囲と異なる振舞いが不利益をもたらす傾向の強い社会集団においては、個人が周囲と同様の行動を増加させるようになる。
 - 心の理論の発達を調べる課題として、最も適切なものはどれか。
 - DCCS 課題
 - マークテスト
 - 誤信念課題
 - 三つ山課題
 - マッシュマロ課題
 - 子どもが自身で行動決定ができない状況にあるときに、養育者などの周囲の人の反応を手がかりとすることを何というか。
 - インプリンティング
 - 自己抑制
 - 保存
 - 社会的随伴性
 - 社会的参照

6. Piaget, J.の認知発達理論によると、対象の永続性はどの段階で獲得されるか。
- a) 感覚運動期
 - b) 前操作期
 - c) 具体的操作期
 - d) 形式的操作期
 - e) 直観的思考期
7. 社会心理学の実験や概念とその唱道者の組み合わせのうち、不適切なものはどれか。
- a) 自己知覚理論 — McGuire, W. J.
 - b) 情報統合理論 — Anderson, N. H.
 - c) 基本的な帰属の誤り — Gilbert, D. T.
 - d) 等現間隔尺度 — Thurstone, L. L.
 - e) 責任分散効果 — Latané, B.
8. Latané, B.の社会的インパクト理論の記述として間違っているものはどれか。
- a) 社会的インパクトの強さは、影響源の強さに影響を受ける。
 - b) 社会的インパクトの強さは、影響源からの近さに影響を受ける。
 - c) 社会的インパクトの強さは、周囲の他者の人数に影響を受ける。
 - d) 社会的インパクトの強さは、影響源の数に影響を受ける。
 - e) 社会的インパクトの強さは、影響源の情動価に影響を受ける。
9. 社会的比較過程の理論を提唱した人物は、次の人物中の誰か。
- a) Giddens, A.
 - b) Festinger, L.
 - c) Luhmann, N.
 - d) Homans, D. C.
 - e) Fiedler, F. E.
10. 長期記憶の説明として最も不適切なものはどれか。
- a) 手続き記憶も含まれる。
 - b) NMDA 受容体がある一端を支えている。
 - c) 長期増強や長期抑圧が重要な役割を果たしている。
 - d) ワーキングメモリーの一種である。
 - e) シナプス可塑性が関与している。
11. 神経筋接合部で放出されて筋収縮させる神経伝達物質として最も適切なものはどれか。
- a) アセチルコリン
 - b) グルタミン酸
 - c) ノルアドレナリン
 - d) アドレナリン
 - e) GABA

1 2. 交感神経系の興奮で生じる生理応答として最も不適切なものはどれか。

- a) 瞳孔散大
- b) 血糖低下
- c) 発汗
- d) 鳥肌
- e) 心拍増大

1 3. 以下の療法とその創始者との組み合わせのうち、正しいものに○、誤っているものに×をつけた場合、正しいものの組み合わせは a)~e)のどれか。

- A. エンカウンター・グループ — Berne, E.
- B. 箱庭療法 — Kalff, D. M.
- C. 弁証法的行動療法 — Perls, F.
- D. マイクロカウンセリング — Ivey, A. E.

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|----|---|---|---|---|
| a) | ○ | × | ○ | × |
| b) | × | ○ | ○ | × |
| c) | × | ○ | × | ○ |
| d) | ○ | ○ | × | × |
| e) | × | × | ○ | ○ |

1 4. 心理臨床における倫理に関する記述について、正しいのはどれか。

- a) カリフォルニア州最高裁判所で 1976 年に下された「タラソフ判決」は、どのような場合であっても心理職は守秘義務を最優先する必要があることを明らかにした。
- b) 友人からカウンセリングをしてほしいと頼まれた場合、友人との信頼関係を維持するためにもカウンセリングを積極的に引き受けるのが適当である。
- c) 主治医に内緒でカウンセリングを受けていることを知った主治医がそのカウンセラーにカウンセリングの進捗状況について照会してきた場合、本人の同意なしに情報提供しても問題ない。
- d) カウンセリングの中で児童虐待が明らかになった場合、本人から秘密にしてほしいと懇願された場合であっても、通告義務が優先される。
- e) 未成年にカウンセリングを行う場合、親権者にカウンセリングの内容を説明して承諾を得られれば、本人への説明を省略してもかまわない。

1 5. DSM-5 の診断基準についての記述のうち、誤っているのはどれか。

- a) 15 歳以前に発症した素行症の証拠がない場合、反社会性パーソナリティ障害とは診断されない。
- b) 17 歳の者は、反社会性パーソナリティ障害と診断されることはない。
- c) DSM による反社会性パーソナリティ障害は、Hare, R. が用いているサイコパスの用語と同義である。
- d) DSM による素行症の診断に際しては、小児期発症型、青年期発症型、特定不能の発症年齢のいずれかを特定することになっている。
- e) DSM では精神疾患の診断名が 22 の大きなカテゴリーに分けられているが、素行症と反抗挑発症は同じカテゴリーに分類されている。

II. 次の a) から e) の中から、以下の説明や問いに最も適当な選択肢を 1 つ選び、解答欄に記号で答えなさい。

1. データ中の少数の甚だしい値の測定値はどれか。

- a) 標準値
- b) 非標準値
- c) 精密値
- d) 非要約値
- e) 外れ値

2. 分析結果の知見を社会に還元するための分析はどれか。

- a) 公的分析
- b) 質的分析
- c) 私的分析
- d) 損益分析
- e) 日記分析

3. 将来観測されるであろうデータの分布はどれか。

- a) 未来分布
- b) 事後分布
- c) 予測分布
- d) 事前分布
- e) 周辺分布

4. 箱とその両側に出たひげで、データの分布を表現する統計グラフはどれか。

- a) ボックスボックス
- b) スクエアグラフ
- c) スクエアボックス
- d) ボックスプロット
- e) スクエアプロット

5. 平均偏差データを標準偏差で割った値のデータはどれか。

- a) 平均偏差データ
- b) 標準化データ
- c) 相関係数
- d) 共分散
- e) シングルソースデータ

6. 要因 B の水準によらない要因 A の水準間の差は、要因 A の何か。

- a) 説明率
- b) セル
- c) 主効果
- d) 交互作用
- e) 全平均

7. 比率の比の別名はどれか。

- a) オッズ
- b) オッズ比
- c) 対数オッズ
- d) リスク差
- e) リスク比

8. 回帰モデル $y = a + bx + e$ における母数 a は何か。

- a) 切片
- b) 回帰係数
- c) 説明分散
- d) 残差
- e) 決定係数

9. 回帰式が手元のデータだけに適合している状態はどれか。

- a) 交差検証
- b) 過学習
- c) 過分散
- d) 交差学習
- e) 交差妥当化

10. 予測変数の値を分岐させながら樹木を成長させる予測手法はどれか。

- a) ロジスティック回帰分析
- b) コンジョイント分析
- c) 共分散構造分析
- d) 決定木
- e) 樹形図

11. データ数 n を分母とする分散は何と呼ばれるか。

- a) 群内分散
- b) 標本分散
- c) 母分散
- d) 過分散
- e) 不偏分散

12. 帰無仮説が偽なのに、帰無仮説を採択してしまう誤りの確率はどれか。

- a) α
- b) $1 - \alpha$
- c) β
- d) $1 - \beta$
- e) 検定力

1 3. 交絡を避けるために被験者を実験群と対照群に無作為に割り当てる試験は何か。

- a) ランダム化一般試験
- b) ランダム化比較試験
- c) ランダム化事例試験
- d) ランダム化資料試験
- e) ランダム化観察試験

1 4. 調査で本当に知りたいキー項目が、年収や頻度、人数など、数値として回答される場合に利用される間接質問法は何か。

- a) アイテムカウント法
- b) 一対比較法
- c) 系統的脱感作法
- d) ランダム回答法
- e) Aggregated Response 法

1 5. ポアソン分布は、母数 λ が大きくなると、以下のどれになるか。

- a) 平均 $2 \times \lambda$ 、標準偏差 λ の正規分布に近似する。
- b) 平均 $2 \times \lambda$ 、分散 λ の正規分布に近似する。
- c) 平均 λ 、標準偏差 λ の正規分布に近似する。
- d) 平均 λ 、分散 λ の正規分布に近似する。
- e) どれもでない。

Ⅲ. 以下の6つの問題から1つを選び、解答欄に文章で答えなさい。

1. 条件づけの神経機構について、複数の具体的な例を挙げながら説明せよ。
2. 相互独立的自己観と相互協調的自己観について説明しなさい。
3. 期待効用理論とプロスペクト理論について説明し、さらにそれらの相違点を説明しなさい。
4. 発達における臨界期について具体例を複数挙げてその性質を説明せよ。
5. 生物-心理-社会モデルについて説明し、その有用性について記せ。
6. 統計解析手法であるところの「ポジショニング分析」「コンジョイント分析」「一対比較分析」について、マーケティングサイエンスの観点から説明せよ。

受験番号	
氏名	カナ
	漢字

この欄以外に受験番号、氏名を記入しないこと。

漢字氏名がない場合は、ひらがなで記入すること。

心理学コース 解答用紙 No. 1

総 点

--

I. 解答欄

1 _____ 2 _____ 3 _____ 4 _____

5 _____ 6 _____ 7 _____ 8 _____

9 _____ 10 _____ 11 _____ 12 _____

13 _____ 14 _____ 15 _____

心理学コース 解答用紙 No. 2

II. 解答欄

1 _____ 2 _____ 3 _____ 4 _____

5 _____ 6 _____ 7 _____ 8 _____

9 _____ 10 _____ 11 _____ 12 _____

13 _____ 14 _____ 15 _____

